

# 令和2年度事業報告

## 目次

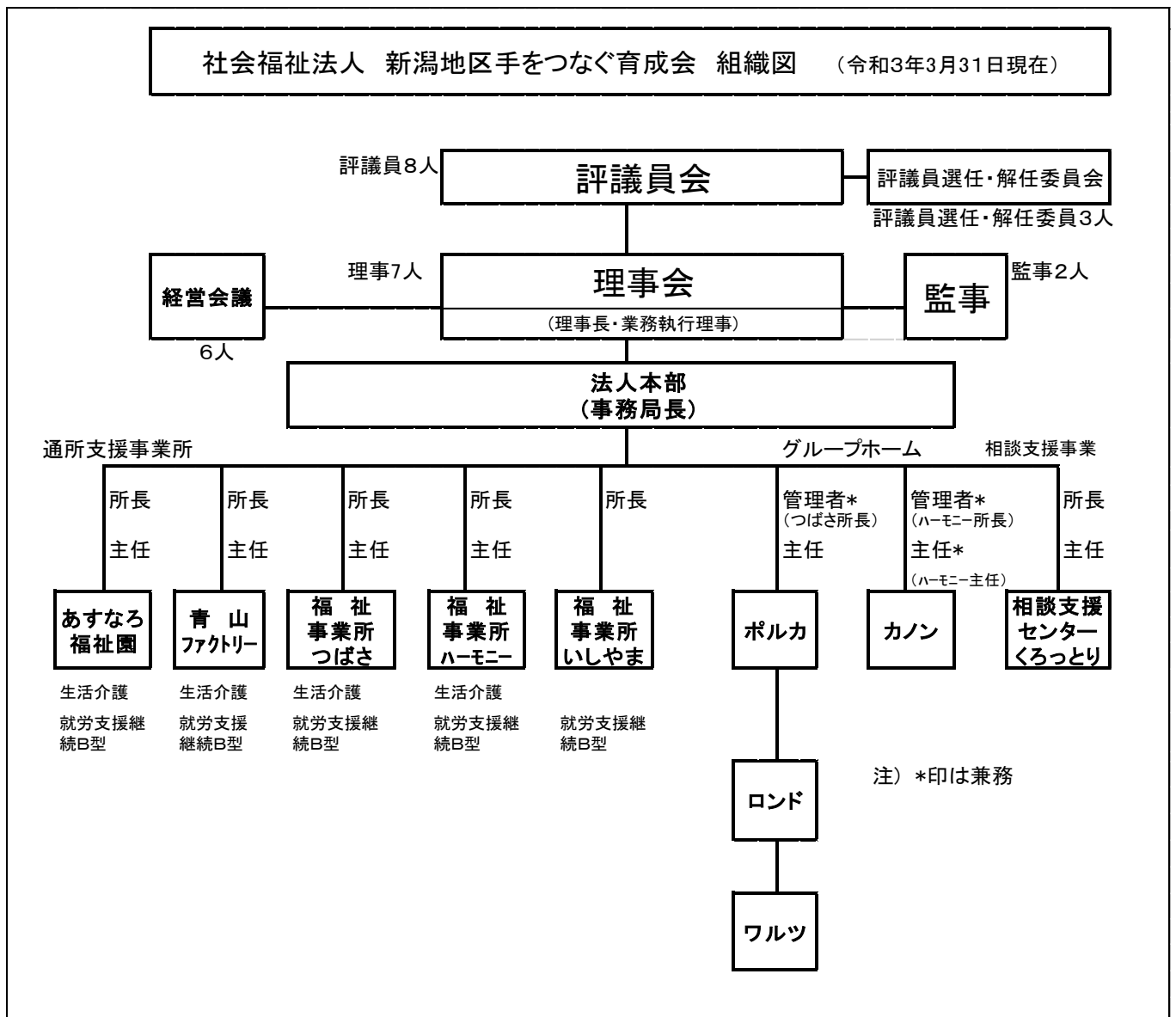
1	法人本部	(2頁)
2	あすなろ	(11頁)
3	青山ファクトリー	(17頁)
4	つばさ	(23頁)
5	ハーモニー	(29頁)
6	いしやま	(36頁)
7	輪っとくらぶ	(41頁)
8	グループホーム ポルカ	(42頁)
9	グループホーム カノン	(45頁)
10	相談支援センターくろっとり	(48頁)

社会福祉法人新潟地区手をつなぐ育成会

# 令和2年度事業報告 法人本部

法人理念：障がいのある人の「当たり前」の人生の実現

## 組織



# 1 令和2年度の主な事業

## 1) 障害福祉サービス事業の展開

5つの事業所、4つの共同生活住居及び特定相談支援事業所において、ご利用者支援事業に取り組みました。

令和2年度 1日平均利用者数 ( )内は前年度の数値			
施設等の区分	名称	生活介護	就労継続B
障がい福祉サービス事業所 (通所支援事業所)	あすなろ福祉園	27.8人 (26.1人)	17.6人 (17.1人)
	青山ファクトリー	13.6人 (13.1人)	24.9人 (25.8人)
	福祉事業所つばさ	10.6人 (10.1人)	21.1人 (18.3人)
	福祉事業所ハーモニー	31.6人 (29.1人)	11.2人 (10.8人)
	福祉事業所いしやま		13.3人 (12.8人)
法人合計		83.6人 (78.4人)	88.1人 (84.8人)
グループホーム (2事業所4棟)	ポルカ (ポルカ、ロンド、ワルツの3棟)	11.6人 (12.3人)	
	カノン (カノン1棟)	3.9人 (3.9人)	
		計画	モニタリング
特定相談支援事業所	相談支援センターくろっとり	12.3件/月 (13.1件/月)	26.7件/月 (26.1件/月)

※ 1日平均利用者数は、小数点以下第2位を切り上げています。

## 授産・就労作業の実績 ( )内は前年度の数値

事業所	生活介護		就労継続B	
	年間売上収入		年間売上収入	1人当たり工賃/月
あすなろ福祉園	234,425円 (312,529円)		2,680,666円 (2,506,926円)	11,443円 (10,845円)
青山ファクトリー	328,007円 (346,126円)		3,365,248円 (4,205,637円)	7,864円 (9,403円)※2
福祉事業所つばさ	206,920円 (312,977円)		2,093,743円 (2,416,934円)	6,664円 (7,877円)
福祉事業所ハーモニー	667,526円 (894,894円)		2,719,062円 (2,941,574円)	13,278円 (13,361円)
福祉事業所いしやま	なし		1,619,308円 (1,872,516円)	5,897円 (7,093円)

※印の2は、他事業所併用の方、支給してない方を除く

## 2) 福祉事業所つばさ及び法人本部、GH事務所の移転について

### (1) 工事検査

- |                     |           |
|---------------------|-----------|
| ① 新潟プレハブ工業株式会社社内検査  | 令和2年5月21日 |
| ② 株式会社鈴木設計企画 設計監理検査 | 令和2年5月22日 |
| ③ エレベーター検査          | 令和2年5月25日 |
| ④ 工事完了検査(発注者)       | 令和2年5月27日 |

### (2) 福祉事業所つばさ及び事務所の引渡し

令和2年6月20日

### (3) 移転後の事業所及び事務所の業務開始

令和2年6月22日

## 3) 法人全体の事業について

法人事業所合同お楽しみ会の実施について

新型コロナウイルスの影響で中止とした

## 4) その他・特記事項

### (1) 福祉事業所いしやまの独立について

福祉事業所つばさの従たる事業所の福祉事業所いしやまを令和2年4月1日付で単独事業所として独立させました。利用定員を12人から20人に増員しました。

### (2) 職員人事について

いしやまの独立に伴い、令和2年4月1日付でいしやまの所長ポストを追加しました(従来は次長クラスの所長でした)。これにより、いしやまは他の4つのサービス事業所と対等に活動していくことができます。

臨時・パートから正規職員の登用試験、新卒者の採用は0でした。今後法人の課題といえると思います。

令和2年4月1日付で6人に主任に昇格させる発令をしました。主任が誕生したことにより、職員の士気が高まり、また組織の活性化も図られたと考えています。

### (3) 職員満足度調査の実施について

7月 アンケート用紙配付 96 人

7月 回収 87 人 (回収率 90.6 %)

12月～3月 集計後、所長会議、理事会、各事業所職員に結果を報告しました

(4) 食品製造に係る関係法令への対応

HACCP（食品衛生法）への対応(2021年6月施行) (最終的な対応を済ませています)

(5) 法人社用車の安全管理と運転者の注意喚起を目的に、定期的な運転者の免許証の確認を実施しています。

(6) 新型コロナウイルス予防対策について

各事業所に対し指示をだすとともに、各所長のもと感染予防対策の徹底を図りました。

## 2 会議の開催

### 1) 評議員会・理事会の開催

評 議 員 会	
令和2年度 定時評議員会 R2.6.15	議案第1号 令和元年度収支決算(案)について 議案第2号 定款の変更について 議案第3号 基本財産を担保として提供することについて 議案第4号 理事及び監事の報酬等の総額について 議案第5号 役員等報酬及び費用弁償規程の改正について 報告事項1 令和元年度事業報告について 報告事項2 令和2年度事業計画について

理 事 会	
令和2年度 第1回定時理事会 R2.5.26	議案第1号 令和元年度事業報告(案)について 議案第2号 令和元年度収支決算(案)について 議案第3号 定款の変更について 議案第4号 基本財産を担保として提供することについて 議案第5号 施設整備積立金の一時的流用について 議案第6号 理事及び監事の報酬等の総額について 議案第7号 役員等報酬及び費用弁償規程の改正について 議案第8号 定時評議員会の招集について 報告事項1 令和元年度予算の補正に係る理事長専決処分について (令和2年3月31日付) 報告事項2 新潟市長が実施した指導監査の結果及びその改善状況について 報告事項3 あすなろ福祉園等の運営規程の改正に係る理事長専決処分について (令和2年3月30日付)
令和2年度 第1回臨時理事会 R3.1.20	議案第1号 「職員給与・賞与・退職金規程」及び「臨時職員等の給与・賞与・退職金に関する取扱要綱」の改正について 議案第2号 福祉事業所つばさ(生活介護・就労継続支援B型)運営規程の改正について 報告事項1 理事長・業務執行状況報告について 報告事項2 令和2年度予算の補正に係る理事長専決処分について 報告事項3 福祉事業所つばさ等の運営規程の改正に係る理事長専決処分について 報告事項4 青山ファクトリーの運営規程の改正に係る理事長専決処分について

	報告事項5 あすなろ福祉園等の運営規程の改正に係る理事長専決処分について 監事による事業所に対する内部監査について
令和2年度 第2回定時理事会 R3.3.3	議案第1号 令和3年度事業計画(案)について 議案第2号 令和3年度資金収支予算(案)について 報告事項1 青山ファクトリーの運営規程の改正に係る理事長専決処分について 報告事項2 福祉事業所つばさの運営規程の改正に係る理事長専決処分について 職員満足度アンケート結果について

## 2) 経営会議の開催

平成2年度 第1回経営会議 R2.5.20	1 令和元年度事業報告(案)について 2 令和元年度収支決算(案)について 3 定款の変更について 4 基本財産を担保として提供することについて 5 施設整備積立金の一時的流用について 6 理事及び監事の報酬等の総額について 7 役員等報酬及び費用弁償規程の改正について 8 定時評議員会の招集について 9 令和元年度予算の補正に係る理事長専決処分について (令和2年3月31日付) 10 新潟市長が実施した指導監査の結果及びその改善状況について 11 あすなろ福祉園等の運営規程の改正に係る理事長専決処分について (令和2年3月30日付)
令和2年度 第2回経営会議 R3.1.7	1 「職員給与・賞与・退職金規程」及び「臨時職員等の給与・賞与・退職金 に関する取扱要綱」の改正について 2 福祉事業所つばさ(生活介護・就労継続支援B型)運営規程の改正につい て 3 理事長・業務執行状況報告について 4 令和2年度予算の補正に係る理事長専決処分について 5 福祉事業所つばさ等の運営規程の改正に係る理事長専決処分について 6 青山ファクトリーの運営規程の改正に係る理事長専決処分について 7 あすなろ福祉園等の運営規程の改正に係る理事長専決処分について 8 監事による事業所に対する内部監査について
令和2年度 第3回経営会議 R3.2.24	1 令和3年度事業計画(案)について 2 令和3年度資金収支予算(案)について 3 青山ファクトリーの運営規程の改正に係る理事長専決処分について 4 福祉事業所つばさの運営規程の改正に係る理事長専決処分について 5 職員満足度アンケート結果について

### 3) 所長会議の開催

毎月第4火曜日午後4時から開催。6事業所の所長及び、理事長、事務局長及び事務局次長が出席し各所属からの報告及び各種協議を行いました。【別紙1 参照】

### 4) 各担当者会議等の開催について

- ① サービス管理責任者会議  
各事業所のサービス管理責任者が月1回集まり、サービス提供に係る課題解決や情報交換を行ない支援サービスの向上と事業所間の標準化を図りました。
- ② 生活介護担当者会議  
各事業所の生活介護担当者が月1回集まり、各事業所の特性に合わせた生活介護のサービスメニューの新規拡充に取組みました。
- ③ 就労継続支援B型担当者会議  
休止
- ④ 研修担当者会議  
休止
- ⑤ 広報担当者会議  
広報誌「つなぐ」2号を1月に発行、ご利用者、関係機関、職員に配付し事業所の活動内容のPRに努めました。

## 3 監査

### 1) 令和2年度監査

令和2年5月14日(木) 星監事、北爪監事による法人の会計監査を実施しました。

### 2) 新潟市の監査

令和2年度の新潟市の監査は、あすなろ福祉園及び相談支援センターくろっとりの2事業所で実施しました。

### 3) 監事による事業所監査(内部監査)の実施

令和2年10月に監事が各事業所をまわり、施設、業務、帳簿を確認するとともに、所長及びサービス管理責任者と面談をしました。監査の結果、改善を求められた点は各事業所が改善策を実施し、その状況について本部がまとめ監事に報告をしました。

## 4 研修会の開催等

令和2年度の法人職員全体研修会は、新型コロナウイルスのため、3回とも中止しました。

## 5 苦情受付件数

### 1) 令和2年度苦情受付件数

事業所別		苦情件数(件)	うち利用者からの苦情(件) *1
通所支援事業所	あすなる福祉園	0 (1)	0 (0)
	青山ファクトリー	0 (0)	0 (0)
	福祉事業所つばさ	0 (0)	0 (0)
	福祉事業所ハーモニー	3 (2)	0 (0)
	福祉事業所いしやま	0 (0)	0 (0)
共同生活援助事業所 (グループホーム)	ポルカ	0 (0)	0 (0)
	カノン	0 (0)	0 (0)
特定相談支援事業所	相談支援センターくろっとり	0 (0)	0 (0)
計		3 (3)	0 (0)

( )内は前年度の数値

\*1は社会福祉法第82条の規定による福祉事業所のサービスに対する利用者からの苦情

### 2) ご意見箱

事業所別		ご意見受付件数(件)	備考
通所支援事業所	あすなる福祉園	0 (0)	
	青山ファクトリー	0 (0)	
	福祉事業所つばさ	0 (0)	
	福祉事業所ハーモニー	0 (0)	
	福祉事業所いしやま	0 (0)	
共同生活援助事業所 (グループホーム)	ポルカ	0 (0)	
	カノン	0 (0)	
特定相談支援事業所	相談支援センターくろっとり	0 (0)	
計		0 (0)	

( )内は前年度の数値



## 6 事故報告等

### 1) 令和2年度事故報告

#### (1) けが

事業所別		発生件数(件)	備考
通所支援事業所	あすなろ福祉園	1 (1)	
	青山ファクトリー	3 (5)	
	福祉事業所つばさ	0 (0)	
	福祉事業所ハーモニー	0 (0)	
	福祉事業所いしやま	0 (0)	
共同生活援助事業所 (グループホーム)	ポルカ	0 (0)	
	カノン	0 (0)	
特定相談支援事業所	相談支援センターくろっとり	0 (0)	
計		4 (6)	

( )内は前年度の数値

#### (2) 車両運行に関わる事故

事業所別		発生件数(件)	備考
通所支援事業所	あすなろ福祉園	5 (1)	
	青山ファクトリー	1 (1)	
	福祉事業所つばさ	6 (3)	
	福祉事業所ハーモニー	1 (0)	
	福祉事業所いしやま	0 (0)	
共同生活援助事業所 (グループホーム)	ポルカ	0 (0)	
	カノン	0 (0)	
特定相談支援事業所	相談支援センターくろっとり	0 (0)	
計		13 (5)	

( )内は前年度の数値

### 2) ヒヤリ・ハット件数

事業所別		ヒヤリハット記録件数(件)	備考
通所支援事業所	あすなろ福祉園	26 (32)	
	青山ファクトリー	17 (26)	
	福祉事業所つばさ	27 (13)	
	福祉事業所いしやま	24 (20)	
	福祉事業所ハーモニー	7 (14)	
	福祉事業所いしやま		
共同生活援助事業所 (グループホーム)	ポルカ	2 (0)	
	カノン	1 (0)	
特定相談支援事業所	相談支援センターくろっとり	0 (0)	
計		104 (105)	

( )内は前年度の数値

## 7 職員数

令和3(2021)年3月31日現在の職員の内訳

※休業中の職員を含む

### 1 ) 事業所・雇用区分別

事業所	雇用区分						計
	役員	嘱託	正職員	再雇用	臨時	パート	
あすなろ			14		4	12	30
青山			7		4	2	13
つばさ			7		1	8	16
いしやま			2		2	1	5
ハーモニー			8		2	9	19
GHポルカ			2		1	11	14
GHカノン						5	5
くろっとり			1	1		1	3
本部	2	1			1		4
計	2	1	41	1	15	49	109

本部には派遣職員1名が配置されている。

### 2 ) 職種別

事業所	職種										計
	所長	次長	サービス管理責任者	生活支援員	職業指導員	目標工賃達成指導員	相談支援専門員	世話人	運転員	事務・その他	
あすなろ	1		1	23	1	1			3		30
青山	1		1	9	1	1					13
つばさ	1		1	10	1	1			2		16
いしやま	1		(1)	2	1	1					5
ハーモニー	1		1	13	1	2			1		19
GHポルカ	(1)		1	4				9			14
GHカノン	(1)		(1)	1				4			5
くろっとり	1						2				3
本部										4	4
計	6		5	62	5	6	2	13	6	4	109

ア. つばさ所長はGHポルカの管理者を兼務、ハーモニー所長はGHカノンの管理者を兼務。イ. いしやまの所長はサービス管理責任者を兼務。ウ. GHカノンのサービス管理責任者はハーモニーのサービス管理責任者が兼務。エ. GHのカノンの生活支援員にはポルカと兼務するものを含む。オ. 本部には派遣職員1名が配置されている。カ. 本部役員は事務・その他を含む。

# 令和2年度事業報告 あすなろ福祉園

## 令和2年度事業の総括

あすなろ福祉園は、障がいのあるなしにかかわらず「当たり前の人生」の実現に向け、支援サービスを実施しました。また、一人ひとりの自立につながる支援を心がけ、次の課題に取り組みました。

### (1) 限られた環境での日中活動の充実（創意工夫した活動の提供）

書道アートやミュージック・ケアを取り入れ、また他の団体主催のいろいろな活動に参加して、ご利用者の意向や強みを生かした日中活動の提供に努めました。また、ご利用者のニーズに沿った個別課題の充実にも努めました。今年度は、新型コロナウイルス感染予防を鑑みながら、制限される条件中で、創意工夫した活動の提供を心がけました。

### (2) ご利用者が快適に過ごすための環境整備（事業所内の環境整備）

ご利用者が過ごしやすい環境を考え、必要な備品を購入し室内のレイアウト変更をしました。日頃から活動室・作業室の整理整頓と環境美化に努めました。また、ご利用者の障がいの特性を考慮した環境提供を念頭に、ご利用者が静かに落ち着けるような、個別ブースを用意しました。

### (3) 研修の充実及び職員が自ら学ぶ環境作り（ご利用者支援の質の向上）

障がい福祉における制度の学習およびご利用者支援に係るケーススタディ（障がい特性に応じた支援等）など、現場に活かせる研修の充実に努めました。また、グループワークを取り入れながら、個人やチームとして課題解決に導く力を養う研修内容も取り入れました。今後も職員が福祉職として意識を高めていくため、研修に力を入れていきます。

### (4) 事故防止と施設の安全管理（安全管理の強化）

職員による委員会を立ち上げ、ひやりはっとや事故への対策の検討と発生防止、また施設の老朽化に伴う安全点検の強化に努めました。

## 1 ご利用者・職員の状況

### (1) 開所日数・利用人数の実績（生活介護（定員24名）/就労継続支援B型（定員16名））

	開所日数	年間利用人数	一日平均利用人数
生活介護 (利用者 33名)	239日 [244日]	6,626人 [6,366人]	27.8人 [26.1人]
就労継続支援B型 (利用者 18名)	239日 [244日]	4,183人 [4,169人]	17.6人 [17.1人]

[ ]内は前年度の数値 ※小数点以下第2位を切り上げ

## (2) 職員体制

令和3年3月31日現在

	正職員	正職員(兼務)	臨時職員	臨時職員(兼務)	パート職員
管理者		1			
サービス管理責任者		1			
生活介護	9		3		8
就労継続支援B型	3		1		1
運転員					3
合計	12	2	4		12

※休業中を含む

## 2 日中活動の状況

### (1) 日課について

時間	月	火	水	木	金
8:30	職員始業				
9:00～9:40	登所・始まりの準備				
9:40～10:00	朝礼・ラジオ体操				
10:00～11:40	作業	作業	作業	作業	作業
11:40～12:00	昼食準備				
12:00～13:00	昼食・昼休み				
13:00～14:50	作業又は レク活動	作業又は レク活動	作業又は レク活動	作業又は レク活動	作業又は レク活動
14:50～15:30	清掃・終わりのミーティング				
15:30～16:00	ご利用者降所(送迎車発15:30) 明日の作業準備など				
17:30	職員終業				

### (2) 日課の内容

- ① 生活介護の日常活動  
ご利用者を4つの班に分けて、班毎のグループ活動を実施しました。  
また、感染予防に配慮しながら、運動、散歩、音楽、創作、書道アート、  
ミュージック・ケア、スヌーズレン等、提供しました。  
個別課題（絵合わせカード、ペグボード、パズル、ビーズ色分け等）
- ② 生活介護の作業  
午前か午後のいずれかに実施。4つの班に分かれて作業をしました。  
今年度から紙すきの作業（グループ単位）を提供しました。

- ③ 就労継続支援 B 型の作業  
箱折り、ギフト商品づくり、濾過機の解体、洗浄、組み立て等の作業をしました。  
また施設外就労として、農業団体の農作業(補助的作業)に取り組みました。
- ④ 就労継続支援 B 型の上記③以外の活動  
健康の維持管理(体重抑制や体力維持)のため、ダンスや運動器具を取り入れた個別の活動メニューを作成し継続して取り組みました。

### 3 事業実績

#### (1) 主な年間行事

月	内 容	月	内 容
4		10	リフレッシュデー (11組に分かれて実施)
5		11	障がい者芸術祭(生活)
6		12	
7		1	
8		2	
9	お楽しみテイクアウトランチ (各 G)	3	

### 4 生産活動の作業実績

	生活介護	就労継続支援 B 型
作業内容	<b>(受託作業)</b> ・ CD 解体の作業 ・ 小型家電の分解 ・ 紙すき創作作業  <b>(その他)</b> ・ アルミ缶や古紙等の資源回収	<b>(受託作業)</b> ・ ギフト商品作り ・ 濾過器の解体、洗浄、組み立て ・ プチマット洗浄 ・ チラシ・広報誌の封入作業 (県市等から依頼された作業)  <b>(その他)</b> ・ 畑での農作物作り (枝豆、さつまいも等)

### 5 授産・就労作業の収支実績

	収入：年間作業等売上額	支出：月平均 1 人当たり工賃支払額
生活介護	234,425 円 ( 312,529 円)	483 円 ( 679 円)
就労継続支援 B 型	2,680,666 円 (2,506,026 円)	11,443 円 (10,845 円)

( )内は前年度の数値

## 6 創作活動等の内容

### (1) 創作活動

工作、音楽、書道アート、ミュージック・ケア、スヌーズレン体験、映画鑑賞、紙すき活動、アグリ・ケア・プログラム（菌ちゃんの土での農業体験等）ほか

### (2) 社会参加

お楽しみテイクアウトランチ、リフレッシュデーほか

### (3) 運動支援

ダンス、散歩・ウォーキング、エアロバイク、バランスボール、踏み台昇降、筋力体力維持の運動 ほか

### (4) 地域交流

今年度は感染予防を鑑み、中止。

## 7 職員研修の実績

### (1) 県外・県内への研修派遣

県外への派遣はなし。県内の研修実績は下記のとおりです。

- ① 「相談支援従事者初任者研修」 新潟県 （9月、10月、11月 計7日間）
- ② 「全国盲ろう教育研究会～オンライン配信による研究会」 全国盲ろう教育研究会（8月2日）
- ③ 「衛生推進者研修」 新潟県労働衛生医学協会 （9月2日、1月8日）
- ④ 「西区ボランティア受け入れ施設担当者研修会」 新潟市西区（9月10日）
- ⑤ 「サービス管理者及び児童発達支援管理者更新研修」 新潟県 （11月13日）
- ⑥ 「障がい者口腔衛生管理に関する研修会」 新潟市（11月19日）
- ⑦ 「感染症対策研修会」 新潟市（12月9日）
- ⑧ 「感染症対策研修会」 地区別（12月22日）
- ⑨ 「社会福祉施設スタートアップ研修」 新潟市 （1月）

### (2) 事業所内研修及びOJT

- ① 第1回 事業所内研修（10月3日、10日 計2回 8:30～12:30）

- ・障がい福祉サービス事業所「あすなろ福祉園」について考える
  - (1) サービスを提供する上で障がい福祉サービスおよび自立支援給付について知る
  - (2) 自立支援給付費についての基礎的な知識を知ったうえで、事業所での請求の流れについて学ぶ
  - (3) チームワークを深めるためのビジネスゲームをしよう

- ② 第2回 事業所内研修（1月23日 8:30～12:30）

- ・障がいの理解と支援のプロセスについて
- ・伝え方について  
～一人ひとりが心がけることで、一人ひとりの財産になる接し方～
- ・業務改善について（事前に意見を出してもらい、集約した課題を協議する）

③ 第3回 事業所内研修 (2月27日 8:30~12:30)

- ・令和3年度のあすなろ福祉園 事業計画(案)について
- ・課題はどうしたら解決に導けるだろう ~課題解決のプロセスを知ろう~
- ・令和2年度の担当業務分掌 改善について協議しよう  
~業務改善の目的・根拠を明確にし、来年度に向けた業務の効率化を図ろう~

## 8 事業所内会議とご利用者保護者会

### (1) 事業所内会議の実施

#### 職員会議

4月17日	5月22日
6月19日	7月17日
8月21日	9月18日
10月23日	11月20日
12月18日	1月22日
2月19日	3月19日

そのほかの所内会議(毎月1回開催)

生活介護会議、各グループ会議、就労B会議、リスクマネジメント委員会  
(職員会議の1週間前に開催)

### (2) ご利用者保護者会

新型コロナウイルス感染防止の観点から書面による報告になりました

第1回(9月30日) 第2回目(12月11日) 第3回目(3月22日)

## 9 地域との関係

新型コロナウイルス感染防止の観点から、地域との行事は中止となりました。

## 10 健康管理

ご利用者及び職員の健康管理に努めました。

### (1) ご利用者

- ① ご利用者の健康診断の実施(11月~1月)
- ② 嘱託医によるご利用者への健康指導及び相談の実施(7月)(11月)
- ③ インフルエンザ予防接種の実施(11月)

### (2) 職員

- ① 健康診断の実施(各職員が順番に受診)
- ② 健康管理のセルフチェック等の実施(必要に応じて面談や個人指導を行いました。)

## 11 施設・設備・車両の状況

下記のとおり適正な維持・管理に努めました。

### (1) 施設

- ① 2階トイレ修繕(6月)

- ② 浄化槽清掃代 (7月)
- ③ 1階天井修繕 (7月)
- ④ 玄関スロープ取り付け (12月)
- ⑤ 屋上出入り口アルミドア取り付け (12月)
- ⑥ カーテンレール取付 (12月)
- ⑦ 上架水槽清掃 (3月)

## (2) 設備

- ① PC無線LAN取り付け (6月)
- ② パーテーション購入・設置、アクリル板購入・設置 (通年)
- ③ 空気清浄機設置 (1月)

## (3) 車両

- ① 送迎車感染対策 レンタカー用意 (6月)
- ② タイヤ購入 (ハイエース、パッソセッテ、ビアンテ) (5月)
- ③ スタッドレスタイヤ購入 (ハイエース、パッソセッテ) (10月)
- ④ オイル交換 (全車両) (4月、5月、6月、10月、2月)
- ⑤ 車検3台 (ハイエース2台、パッソセッテ) (4月、10月、2月)
- ⑥ リアミラー交換 (ハイエース) (2月)
- ⑦ セルモーター交換 (パッソセッテ) (9月)
- ⑧ ウォーターパイプパイプ取替 (ハイエース) (2月)

## 1 2 安全管理

下記のとおり必要な施設の維持や安全管理に努めました。

### (1) 安全点検の実施

- ① 避難訓練の実施2回 (5月火災避難、11月地震避難)
- ② 施設設備の定期点検の実施(浄化槽、エレベーター、貯水槽、消防設備等)

### (2) ヒヤリハットやけがの発生状況

- ① ヒヤリハット件数 26件
- ② けが 1件

### (3) 車両運行に関わる事故の発生状況

車両事故 5件

## 1 3 苦情等の対応について

### (1) 苦情

受付件数： 0件 (利用者からの福祉サービスについての苦情は0)

### (2) ご意見箱

受付件数： 0件

## 1 4 その他特記事項

なし



# 令和2年度事業報告 青山ファクトリー

## 令和2年度事業の総括

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、計画していた事業の中止や延期、規模の縮小など変更することとなりました。そのなかでも青山ファクトリーは、障がいのあるなしにかかわらず「当たり前の人生」を実現することを目指して、ご利用者の作業確保とそれに伴う工賃支給、余暇活動では創作・表現活動や社会参加活動等をできる範囲で実施しました。また、コロナ感染予防の徹底、事業所内を点検し設備等の入替や修繕、活動時におけるパーティションを設置するなど安心安全な支援サービスの提供に努めました。一人ひとりの自立につながる支援の提供を心がけ、次の課題に取り組みました。

### (1) 作業の提供と工賃の支給

請負作業依頼の減少や食品販売の制限があり作業提供に悩んだ。その中で就農作業、清掃作業を多く受注することで作業提供の確保に努めたが工賃UPにつなげることができなかった。

### (2) 創作・表現活動や社会参加等

プログラムの多くを創作活動や運動器具を用いた運動活動、カラオケ、映画鑑賞など室内メニューに変更しました。

また、感染予防をしながら社会資源の見学や近隣でウォーキングをするなどをして、リフレッシュと楽しさを体感してすごすことができました。

### (3) 安心安全な環境づくり

施設や設備の点検をこまめにし、必要箇所は迅速に修繕や入替をしました。また、ヒヤリ・ハット事例を職員間で共有し事故防止に努め、事故発生の場合は内部での検証と再発防止に向けた取り組みをし、ご利用者の安心安全に努めました。

### (4) 自治会との良好な関係

今年は地域交流会や自治会の避難訓練等が中止となり、身近に知っていただく機会がない状況でした。しかし、自治会の公園清掃作業や海岸清掃ボランティアをすることで、地域貢献に努めました。

## 1 ご利用者・職員の状況

### (1) 開所日数・利用人数の実績

生活介護（定員 12 名）/就労継続支援 B 型（定員 28 名）

	開所日数	年間利用人数	一日平均利用人数
生活介護 (利用者 18名)	242日 [247日]	3,284人 [3,229人]	13.6人 [13.1人]
就労継続支援 B 型 (利用者 28名)	244日 [247日]	6,077人 [6,353人]	24.9人 [25.8人]

[ ]内は前年度の数値 ※小数点以下第2位切り上げ

## (2) 職員体制

令和3年3月31日現在

	正職員	正職員(兼務)	臨時職員	臨時職員(兼務)	パート職員
管理者	1				
主任 兼サービス管理責任者	1				
生活介護	2		1		2
就労継続支援B型	3		3		
運転員					
合計	7		4		2

## 2 日中活動の状況

### (1) 日課について

	月	火	水	木	金
8:30	職員始業				
9:00～9:40	登所・始まりの準備				
9:40～10:00	朝礼・ラジオ体操				
9:50～11:40	作業	作業	作業	作業	作業
11:40～12:00	作業の後片付け・昼食準備				
12:00～13:00	昼食・昼休み				
13:00～15:10	作業又は レク活動	作業又は レク活動	作業又は レク活動	作業又は レク活動	作業又は レク活動
15:10～16:00	清掃・明日の準備・終礼				
16:00	ご利用者降所(送迎車出発 16:05)				
17:30	職員終業				

### (2) 日課の内容

#### ① 生活介護の日常活動

午前はご利用者の特性や要望に合わせて作業をしました。具体的には、メーター分解、ふた磨き、キャブロン洗浄、封入作業、ポーロ製造です。

#### ② 生活介護の余暇活動

午後は余暇活動をしました。一人一人のご利用者が毎日を楽しめるようメニューを取組みました。

活動内容は、ストレッチ、ウォーキング、運動、創作、外出、カラオケ等です。

#### ③ 就労継続支援B型の日常活動

午前・午後とも就労作業を実施しました。ご利用者の特性やニーズに合わせた作業の提供に努めました。作業内容は、ギフト商品の箱詰め、就農作業、清掃作業、メー

ター分解、ふた磨き、キャブロン洗淨、封入作業、パン・クッキーの製造販売等です。

④ 就労継続支援 B 型の余暇活動

限られた行事でしたが、ご利用者それぞれが楽しみました。

### 3 事業実績

#### (1) 主な年間行事

月	内 容	月	内 容
4		10	
5		11	
6		12	クリスマス会 (18日)
7		1	成人式 (18日)
8		2	お別れ会 (26日)
9		3	

※毎月誕生会の実施

### 4 生産活動の作業実績

	生活介護	就労継続支援 B 型
作業内容	<p>(受託作業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・箱折り</li> <li>・ふた磨き</li> <li>・電気メーター分解</li> <li>・キャブロンマット洗淨</li> <li>・チラシ、広報誌の封入作業</li> <li>・除草作業</li> </ul> <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボーロ製造・販売</li> <li>・アルミ缶や古紙等の資源回収</li> </ul>	<p>(受託作業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・贈答品商品詰め</li> <li>・ふた磨き</li> <li>・電気メーター分解</li> <li>・キャブロンマット洗淨</li> <li>・チラシ・広報誌の封入作業</li> <li>・清掃作業</li> <li>・就農作業、除草作業</li> </ul> <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パン、クッキー製造・販売</li> </ul>

### 5 授産・就労作業の収支

	収入：年間作業等売上額	支出： 月平均 1 人当たり工賃支払額
生活介護	328,007 円( 346,126 円)	1,001 円(1,318 円)※1
就労継続支援 B 型	3,365,248 円(4,205,637 円)	7,864 円(9,403 円)※2

( )内は前年度の数値

※1 支給していない方は除く

※2 他事業所と併用している方と支給していない方は除く。

## 6 創作活動等

### (1) 創作活動

ストレッチ、ウォーキング、運動、工作、外出、その他の活動を提供しました。

### (2) 社会参加

今年はできませんでした。

### (3) 運動支援

近隣でウォーキング、運動器具を使用した運動を提供しました。

### (4) 地域交流

今年はできませんでした。

## 7 職員研修の実績

### (1) 県外・県内への研修派遣

- ① 県外研修  
派遣はなし
- ② 県内の研修実績

月 日 (曜)	研 修 会 名	参加人数
8月7日 (金)	刈払機取扱作業安全衛生教育	1
9月2日 (水)	衛生推進者養成講習	1
11月13日 (金)	サービス管理責任者更新研修	1
2月2日 (火) 2月5日 (金)	食品コンプライアンス研修 (Web研修) 改正食品衛生法の内容について 営業許可施設基準の見直しについて HACCP 衛生管理制度化について	1

### (2) 事業所内研修及びOJT

- ① 11月7日 (土)
  - ・信頼から自己意識改革へ
  - ・言葉遣いについて～使用例と誤用例～
  - ・リスクマネジメントについて (講師 ジェイアイシー新潟 福嶋氏)
- ② 1月16日 (土)
  - ・障がい福祉サービスについて
  - ・サービス報酬・加算について
  - ・意思決定支援について

③ 2月13日(土)

- ・令和3年度事業計画案について
- ・支援の基本姿勢について
- ・HACCP取り組みについて
- ・行事について
- ・支援会議

## 8 事業所内会議とご利用者保護者会

### (1) 事業所内会議の実施

11月25日、12月2日、14日、23日、1月8日 行事について会議を開催しました。  
4月20日、21日、30日、5月8日、27日、8月27日 コロナ感染対策について会議を開催しました。

6月19日、7月17日、12月2日、3月10日 ケース会議を開催しました。  
8月1日～支援会議を開催しました。  
2月1日～支援会議を開催しました。

### (2) ご利用者保護者会

3月22日 保護者役員会出席 令和3年度事業計画について  
報告連絡について

## 9 地域との関係

- ① 茜第三公園の清掃作業(4月～12月までの毎月)
- ② 小針浜の海岸清掃ボランティア(5月～11月までの毎月)

## 10 健康管理

下記のとおり健康管理に努めました。

### (1) ご利用者

- ① ご利用者の健康診断の実施希望者のみ(10月～11月)
- ② 嘱託医による生活介護ご利用者への健康指導及び相談の実施  
(6月4日、12月4日)
- ③ インフルエンザ予防接種の実施希望者のみ(11月18日～27日)
- ④ コロナ感染予防検温、手指消毒(毎日)、バイタルチェック生活介護  
ご利用者のみ(毎日)、体重測定(毎月)

### (2) 職員

- ① 健康診断の実施(7月～1月)
- ② インフルエンザ予防接種の実施(11月18日～27日)

## 11 施設・設備・車両の状況

下記のとおり適正な維持・管理に努めました。

### (1) 施設

- ① 職員パソコン入替及びWI-FI機器設置工事(1月)

- ② 厨房機器メンテナンス (2月)

## (2) 設備

- ① 生活介護および就労継続支援B型の活動室 TV 設置工事(6月)
- ② 就労継続支援B型作業室エアコン設置工事 (3月)
- ③ 生活介護活動室および厨房室 IH コンロ設置工事 (3月)

## (3) 車両

- ① タウンエース納品車を入替 (10月)

## 1 2 安全管理

下記のとおり必要な施設の維持や安全管理に努めました。

### (1)安全点検の実施

- ① 避難訓練の実施 2回  
(6月24日、6月30日2グループ、12月23日、12月28日2グループに分散し地震・津波・火災避難)
- ② 消防用設備点検 (6月19日、12月21日)

### (2)ヒヤリ・ハットやけがの発生状況

- ① ヒヤリ・ハット件数 17件
- ② 上記の内けがの件数 3件

### (3)車両運行に関わる事故の発生状況

- ① 車両事故 1件

## 1 3 苦情等の対応について

### (1) 苦情

受付件数：0 件 うち解決 0 件 (利用者からの福祉サービスについての苦情は0)

### (2) ご意見箱

受付件数：0 件 うち解決 0 件

## 1 4 その他特記事項

なし

# 令和2年度事業報告 福祉事業所つばさ

## 令和2年度事業の総括

福祉事業所つばさは、障がいのあるなしにかかわらず「当たり前の人生」を実現することを目指して、支援サービスを実施しました。生き生きと地域で自立した生活が送れるよう、ご利用者の意向を尊重し、働く力・生活する力を高める支援をしました。また、次の課題には、特に力を入れて取り組みました。

### (1) つばさの移転完了について

新しいつばさの改築工事が令和2年5月に完了し、6月22日より開新での新しいスタートを切ることができました。理事会、評議員会の皆様はじめ、ご利用者・保護者様からのあたたかいご指導のおかげで、順調に事業実施ができています。ご利用者からも、たくさんの喜びの声をいただきました。これからも、よりよい支援サービスが提供できるよう努めてまいります。

### (2) 地域とのよりよい関係づくり

新型コロナウイルスへの対応から、行事等の中止が相次ぎ地域の皆様との交流もできませんでした。引き続き連絡は取りながら、どんなことができるか検討を重ねてまいります。

### (3) 日中活動と作業の充実

新しい施設となったことで、生活介護と就労継続支援B型の事業がフロアごとに分かれました。全体として、ワンフロアで生活がしやすくなったことで、自分でできることや意欲が高まっている様子が見られています

生活介護では、移動販売車をお呼びしてのクレープの提供や、テイクアウトを活用した食事会などを企画し、お出かけが難しい状況の中での特別感を出す工夫をしました。また、昨年から取り組んでいるスヌーズレンを活用したりラックスできる時間や空間の提供等を行い、室内で穏やかに過ごせるような取り組みも実施しました。就労継続支援B型では、作業量が減少し提供できる仕事に限りが出てきたことと、外出の機会も減り運動のニーズが高まってきていることを踏まえ、毎週金曜日の午後を清掃と運動（ダンス等）の時間としました。全員で、玄関から階段、フロア、トイレなどを掃除し、その後皆様のご希望を聞きながら、動画と音楽を流して体操やダンスに取り組んでいます。とても楽しそうに体を動かす様子が見られています。

## 1 ご利用者・職員の状況

### (1) 開所日数・利用人数の実績（生活介護（定員10名）/就労継続支援B型（定員18名））

	開所日数	年間利用人数	一日平均利用人数
生活介護 (利用者 15名)	241日 [242日]	2,553人 [2,424人]	10.6人 [10.1人]
就労継続支援B型 (利用者 25名)	241日 [246日]	5,077人 [4,500人]	21.1人 [18.3人]

[ ]内は前年度の数値 ※小数点以下第2位切り上げ

## (2) 職員体制

令和3年3月31日現在

	正職員	正職員(兼務)	臨時職員	臨時職員(兼務)	パート職員
管理者		1			
サービス管理責任者		1			
生活介護	2	1			4
就労継続支援B型	2	1	1		2
運転員					2
合計	4	3	1		8

※休業中を含む

## 2 日中活動の状況

### (1) 日課について

	月	火	水	木	金
8:30	職員始業				
8:30～9:00	準備作業				
9:00～9:40	登所				
9:40～9:50	朝礼・ラジオ体操など				
9:50～11:45	作業・ 日常活動	作業・ 日常活動	作業・ 日常活動	作業・ 日常活動	作業・ 日常活動
11:45～12:00	食事の準備				
12:00～13:00	昼食・昼休み				
13:00～15:00	作業・ 日常活動	作業・ 日常活動	作業・ 日常活動	作業・ 日常活動	作業・ 日常活動
15:00～15:30	清掃・終礼など				
15:30～16:00	降所(15:30送迎車発)				
17:30	職員終業				

### (2) 日課の内容

#### ① 生活介護の日常活動

2つグループに分けて、午前と午後それぞれ分かれて活動を実施しました。運動(通常の活動に加え、月1回外部講師による3B体操)、音楽(通常の活動に加え月1回音楽療法士による活動)、創作、園芸、おでかけ、余暇、調理実習を実施しました。新型コロナ対応から、色々な活動が中止されましたが、少しずつできるところから再開しています。

#### ② 生活介護の作業

午前と午後のいずれかを作業に取り組みました。移転後は、生活介護ご利用者のみでの作業実施となりました。古紙回収など、協力してできるところはこれまで通り就労継続支援B型のご利用者と一緒にしています。

#### ③ 就労継続支援B型の作業

ご利用者の特性や意向を踏まえ、様々な作業を提供しました。新型コロナ対応に



より、実施が中止となった作業もありましたが、継続して実施できる作業を大切に  
して取り組みました。新しい自主製品として、亀田縞を使用したマスクを製造・販  
売し、売り上げに貢献しました。

#### ④ 就労継続支援 B 型の上記③以外の活動

新型コロナ対応を踏まえながら、就労作業の合間にレクリエーションを兼ねて、  
不定期に散歩などの外出を取り入れ心身のリフレッシュを図りました。また、昼休  
みに広い室内を利用した運動や、週に 1 回ダンスの時間を取り入れるなど、できる  
形でご利用者が楽しめる機会を作りました。

### 3 事業実績

#### (1) 主な年間行事

月	内 容	月	内 容
4	入所式(1 日)	1 0	ご利用者健康診断(26 日～11 月 2 日)
5		1 1	
6	事業所移転 移転先でサービス開始 (22 日)	1 2	つばさクリスマス会 (25 日)
7		1	成人式(12 日)
8		2	節分 (2 日)
9	個別面談	3	個別面談

### 4 生産活動の作業実績

	生活介護	就労継続支援 B 型
作 業 内 容	<b>(受託作業)</b> ・リクシル段ボール組み立て ・電気メーター分解 ・広報紙等の封入作業  <b>(自主製品)</b> ・布等(*)を加工した雑貨(ブックカバ ー、バッグ、ヘアゴム等)の製造、販売  <b>(その他)</b> ・アルミ缶や古紙等の資源回収	<b>(受託作業)</b> ・リクシル段ボール組み立て ・電気メーター分解 ・広報紙等の封入作業 (各取引企業より不定期で入る受託作業あり) <b>(施設外就労)</b> ・県庁駐車場管理業務(3、6、9、12 月) あおぞらポコレーション様と共同受託業務 ・(株)萬松堂様 物流センター内シール貼り業務 (新型コロナ対応より休止中)  <b>(自主製品)</b> ・布等(亀田縞等)を加工した雑貨(マスク、ブック カバー、バッグ、ティッシュ入れ、ヘアゴム等)の 製造、販売  <b>(その他)</b> ・アルミ缶や古紙等の資源回収

## 5 授産・就労作業の収支

	収入：年間作業等売上額	支出：月平均1人当たり工賃支払額
生活介護	206,920 円( 312,977 円)	1,200 円(1,798 円)
就労継続支援 B 型	2,093,743 円(2,416,934 円)	6,664 円(7,877 円)

( )内は前年度の数値

## 6 創作活動等

### (1)創作活動

- ・毎月のカレンダー製作、所内の飾りづくり、個別に絵や造形作品の制作
- ・音楽療法士によるセッション（月 1 回）、ご利用者の希望を取り入れた合唱やハンドベルの演奏、リズム体操

### (2)社会参加（新型コロナ対応により中止）

- ・一泊研修旅行、グループお出かけ（年 2 回）、イベントへの参加（ふれあいウォーク等）

### (3)運動支援

- ・ダンス、ウォーキング、3 B 体操（外部講師）、器具を使用した運動、その他個別の課題に沿った運動や活動

### (4)地域交流（新型コロナ対応により中止）

- ・旭七ヶ町自治会様との共催イベントの実施（ワンコインパーティー）

## 7 職員研修の実績

### (1) 県外・県内の研修会への派遣

#### ① 県外（新型コロナ対応により中止）

#### ② 県内

- ・令和 2 年度新潟県強度行動障害支援者養成研修 講師派遣（新型コロナ対応により音声ビデオによる提供）1 名
- ・障がい者福祉施設を対象とした障がい者の口腔衛生管理に関する研修会（新潟市歯科医師会）1 名
- ・令和 2 年度工賃向上研修会「Against コロナでチャンスをつかむ」～今後の展望報酬改定・企業と福祉の連携 1 名

#### ③ オンライン

- ・障害者の福祉的就労と日中サービス  
～就労継続支援 B 型・生活介護事業と支援のあり方について～（独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園）3 名
- ・感染症対策研修会 全体研修・地区別研修（新潟市保健衛生部）2 名
- ・令和 2 年度 社会福祉職員スタートアップ研修（新潟県社会福祉協議会）2 名

### (2) 事業所内研修及び OJT

#### ① 11 月 7 日（土）8：30～12：30

- ・福祉事業所つばさ（ポルカ）の基本と組織、来年度について
- ・「障がいの理解と自閉スペクトラム症のアセスメントについて」

#### ② 1 月 23 日（土）8：30～12：30

- ・福祉事業所つばさ（ポルカ）の基本等について
- ・「困ったことシートを活用した相互理解」
- ③ 2月20日（土）8：30～12：30
  - ・「応用行動分析（ABA）」について
  - ・避難訓練について
 （いずれもポルカと共同実施）

## 8 事業所内会議とご利用者保護者会

### (1) 事業所内会議の実施

- ・毎月1回（第4水曜日を基本）全体会議を開催し、各事業における計画の進捗や課題の報告、今後の計画について検討しました。

### (2) ご利用者保護者会

- ・つばさ保護者会総会は中止となり、書面決済となりました。
- ・6月7～8日に、つばさ移転先（関新）の内覧会を開催しました。新型コロナ対応として時間と受入人数を制限した上で開催し、保護者27名が参加しました。

## 9 地域との関係

新型コロナ対応により中止となりました。

## 10 健康管理

下記のとおり健康管理に努めました。

### (1) ご利用者

- ① 健康診断の実施（10～11月）
- ② 新潟市歯科医師会「口腔健診・研修事業」（新型コロナ対応により中止）
- ③ 新潟市口腔保健福祉センター主催「健診・研修関係業務調整会議」へ主任出席  
事業所の現状や新型コロナ対応について、その他口腔健診・研修事業に関する意見を伝えました（11月19日）

### (2) 職員

- ① 全職員対象に健康診断の実施（順番に受診）

## 11 施設・設備・車両の状況

### (1) 施設

- ① 定期的な見回り（1か月に1回程度）と、地震や台風通過後等に異常がないか目視による点検を実施しました。

### (2) 設備

特になし

### (3) 車両

- ① 各車両の定期点検・車検を実施し、管理に努めました。
- ② 移転後の送迎増と新型コロナ対応として、送迎車を1台増車しました。

## 1 2 安全管理

### (1)安全点検の実施

- ① 避難訓練を2回実施しました。(2月25・26日火災避難、3月30日火災避難)
- ② 防火設備の点検を2回実施しました。(5月、11月)

### (2)ヒヤリハットやけがの発生状況

- ① ヒヤリハット件数           27件
- ② けが                           0件

### (3)車両運行に関わる事故の発生状況

6件

## 1 3 苦情等の対応について

### (1)苦情

受付件数：0 件   うち解決   0 件   (利用者からの福祉サービスについての苦情は0)

### (2)ご意見箱

受付件数：0 件           うち解決           0 件

## 1 4 その他特記事項

なし

# 令和2年度事業報告 福祉事業所ハーモニー

## 令和2年度事業の総括

福祉事業所ハーモニーは、障がいのあるなしにかかわらず「当たり前の人生」を実現することを目指して、支援サービスを行いました。一人ひとりの自立につながる支援の提供を心がけ、次の課題に取り組みました。ご利用者の日中活動の場としてサービス提供を通じて、社会参加の機会をつくりました。

### (1) 生きる喜びを感じることができる日常生活を送ります

作業や活動等の日中活動を通して、働く喜び、生活を楽しむ喜びを感じられように、日中のサービスを提供しました。

### (2) ご利用者・ご家族との適切な連携を図ります

ご利用者及びご家族の意向を真摯に聞き、寄り添いながら、支援を行いました。ご家族と連携し、より良いサービスの提供に向けた取り組みをしました。

### (3) 人とのふれあいや、さまざまな体験の機会を設けます

ご利用者同士や職員とのふれあいを通じてコミュニケーションスキルを高め、所内行事や地域活動への参加を通じて、様々な体験や新しい体験をする機会を設けました。

### (4) 地域の一員として生きていくため、地域社会との確かなつながりをつくります

地域での活動や行事に積極的に参加し社会参加の機会を増やすことで、地域の方々とのふれあいや地域とのつながりを深めました。

## 1 ご利用者・職員の状況

### (1) 開所日数・利用人数の実績（生活介護（定員30名）/就労継続支援B型（定員10名））

	開所日数	年間利用人数	一日平均利用人数
生活介護 (利用者 33名)	242日 [251日]	7,639人 [7,300人]	31.6人 [29.1人]
就労継続支援B型 (利用者 12名)	242日 [251日]	2,701人 [2,695人]	11.2人 [10.8人]

[ ]内は前年度の数値 ※小数点以下第2位切り上げ

### (2) 職員体制

令和3年3月31日現在

	正職員	正職員(兼務)	臨時職員	臨時職員(兼務)	パート職員
管理者		1			
サービス管理責任者		1			
生活介護	4		2		6
就労継続支援B型	2				2
運転員					1
合計	6	2	2		9

## 2 日中活動の状況

### (1) 日課について

	月	火	水	木	金
8:30	職員始業				
8:30～9:00	準備				
9:00～9:35 (～9:45生活)	登所・始まりの準備				
9:35～10:00 (9:45～生活)	始まりのミーティング・ラジオ体操など				
10:00～11:45	作業・日常活動・レク活動 (休憩あり)	作業・日常活動・レク活動 (休憩あり)	作業・日常活動・レク活動 (休憩あり)	作業・日常活動・レク活動 (休憩あり)	作業・日常活動・レク活動 (休憩あり)
11:45～12:00	昼食の準備				
12:00～13:00	昼食・昼休み				
13:00～15:10	作業・日常活動・レク活動 (休憩あり)	作業・日常活動・レク活動 (休憩あり)	作業・日常活動・レク活動 (休憩あり)	作業・日常活動・レク活動 (休憩あり)	作業・日常活動・レク活動 (休憩あり)
15:10～15:45	清掃・終わりのミーティングなど				
15:45～16:00	(15:50送迎車発) 降 所				
17:30	職員終業				

### (2) 日課の内容

#### ① 生活介護の余暇活動

月ごとにご利用者から選択してもらい、希望の余暇活動に参加していただきました。運動活動、ウォーキング、ミュージックケア、アート活動などの創作活動を実施しました。

月に一回「お楽しみタイム」を設けて、工作やレクリエーション、職員による余興を楽しんでいただきました。また「息抜きの時間」としてDVD鑑賞を行いました。

#### ④ 生活介護の作業

午前・午後に、数人のグループに分かれて実施しました。

ヨシケイプチマット拭き作業、ヨシケイチラシ折込作業、ボール拭き作業、メーター分解作業、はしセット作りなどの請負作業を行いました。また、ご利用者が描いたイラストを挿絵にした卓上カレンダーを作成し、販売しました。

#### ⑤ 就労継続支援B型の作業

午前午後ともご利用者の特性にあった作業（食品製造、清掃・除草の施設外就労、納品、封入作業等）に従事してもらいました。

### ⑥ 就労継続支援 B 型の余暇活動

作業の他に、生活介護のご利用者と一緒に選択制の余暇活動に参加する機会を設けました。また、息抜きの時間として DVD 鑑賞を行いました。

## 3 事業実績

### (1) 主な年間行事

月	内 容	月	内 容
4	入所式 (1 日)	1 0	避難訓練 (地震対応) (20 日、21 日) シルバーピア除草活動 (27 日～29 日)
5		1 1	
6	避難訓練 (火災対応) (24 日)	1 2	ご利用者健康診断 (2 日) お楽しみ会 (15 日)
7		1	成人式 (12 日)
8		2	節分会 (2 日) 避難訓練 (洪水対応) (4 日) 選択レクリエーション (全 7 回実施)
9		3	職員お別れ会 (30 日)

## 4 生産活動の作業実績

	生活介護	就労継続支援 B 型
作業内容	<b>(受託作業)</b> ・電気メーター分解 ・和装小物仕上げ ・箸セットづくり ・プチマット洗浄 ・チラシ折込 ・ボール洗浄 <b>(自主製品)</b> ・雑貨製品製作 (卓上カレンダー、オリジナル名刺)	<b>(受託作業)</b> ・施設外就労 (清掃) ・施設外就労 (除草) ・食品加工 ・封入作業 (県市から依頼される作業)  <b>(自主製品)</b> ・食品製造 (手作りせんべい各種、焼き菓子各種)

## 5 授産・就労作業の収支

	収入：年間作業等売上額	支出：月平均1人当たり工賃支払額
生活介護	667,526円( 894,894円)	1,218円( 1,706円)
就労継続支援B型	2,719,062円(2,941,574円)	13,278円(13,361円)

( )内は前年度の数値

## 6 創作活動等

### ① 創作活動

アート活動（障がい者芸術文化祭にて生活介護の合同作品を一品出品）  
ミュージックケア等

### ② 社会参加

シルバーピア石山の除草活動、パレット周年祭バザーに出店。  
選択レクリエーションにてテイクアウトランチを実施。

### ③ 運動支援

運動活動、福祉バスを利用したウォーキング

### ④ 地域交流

近隣の公園にてゴミ拾い等をして、地域清掃を行った。

## 7 職員研修の実績

### (1) 県外・県内への研修派遣

#### ① 県外研修

なし

#### ② 県内研修

- ・強度行動障がい基礎研修 11月10・11日 職員1名参加
- ・職場研修担当者研修（web） 11月18日 職員1名参加
- ・新人後輩職員の育成・指導研修（web） 11月26日～12月25日 1日間  
職員2名参加
- ・食品衛生責任者更新研修 11月5日 職員1名参加
- ・相談支援初任者研修 9月7日～11月27日 全7日間  
職員1名参加

### (2) 事業所内研修及びOJT

#### ① 第1回事業所内研修

令和2年11月14日（土）10:00～15:00

- ・事業所の環境整備として、事業所内の危険な箇所を職員間で確認し、対処方法を検討し、改善策を立てました。
- ・ハーモニーの現状業務を見直し、より効率よく仕事ができるように改善策を立て、生活介護のグループ化や、選択活動を予定表にする等、来年度の変更点を確認しました。
- ・各職員が設定して取り組んだ年間業務目標および計画の振り返りを、所長と面談方式で行いました。



### ③ 第2回事業所内研修

令和3年1月23日（土）9:00～14:00

- ・今年度研修に参加した職員から、それぞれ研修報告を行ってもらい、伝達研修を行いました。
- ・来年度の体制について変更点を確認し、職員全体がイメージしやすいようにしました。また、意見交換し検討することで、職員全体が一体となって新体制を作り上げていけるようにしました。

### ④ 第3回事業所内研修

令和3年2月20日（土）9:00～14:00

- ・今年度のハーモニーの取り組みについて振り返りと反省を行い、来年度の取り組みについて話し合い、確認をしました。
- ・来年度の体制について、各サービスごとで話し合い、変更点について確認しました。

## 8 事業所内会議とご利用者保護者会

### (1) 事業所内会議の実施

- ・毎月1回、定期的に職員会議および、各サービスごとで支援会議を行いました。
- ・個別支援計画作成のための支援会議（9月、3月）
- ・工賃評価のための評価会議（5月）

### (2) ご利用者保護者会

※ 新型コロナウイルスの影響により開催なし

## 9 地域との関係

- ① シルバーピア石山へ除草作業に行きました。
- ② ハーモニーショップを運営し、地域の皆様に当事業所の自主製品を気軽に手に取っていただける機会としました。
- ③ 近隣のパン屋や、薬局に就労の食品製品を委託販売してもらい、当事業所の周知、理解に努めました。

## 10 健康管理

下記のとおり健康管理に努めました。

### (1) ご利用者

- ① ご利用者の健康診断を実施しました。  
(12月 保健衛生センターに依頼して事業所にて実施)

### (2) 職員

- ① 職員の健康診断を実施しました。(10～12月随時)
- ② 職員のストレスチェックを行いました。(5月、12月、年2回実施)

## 11 施設・設備・車両の状況

### (1) 施設

- ① 天窓からの雨漏りを修理しました。(3月)

### (2) 設備

- ① 食堂に食器洗浄機を2台設置しました。(10月)
- ② 洗濯機を1台追加設置し、厨房作業用の洗濯物を分けて洗えるようにしました。  
また、乾燥機を1台設置しました。(12月 真柄福祉財団様より助成)
- ③ パソコン周辺機器のハードディスクの入れ替えを行いました。併せて、二階でのネットワーク環境を良好にするため、無線LAN中継器を設置しました。(2月)

### (3) 車両

- ① 新潟県赤い羽根共同募金会様より、福祉車両の助成を受けて、車椅子車両の入れ替えを行いました。(6月)

## 12 安全管理

### (1) 安全点検の実施

- ① 避難訓練を3回実施しました。  
(6月火災避難、10月地震避難、2月洪水避難)

### (2) ヒヤリハットやけがの発生状況

- ① ヒヤリハット件数 24件数
- ② けが 0件数

### (3) 車両運行に関わる事故の発生状況

1件

## 13 苦情等の対応について

### (1) 苦情

受付件数： 3件 うち解決 3件 (利用者からの福祉サービスについての苦情は0)

(2) ご意見箱

受付件数： 0件 うち解決 0 件

1 4 その他特記事項

なし

# 令和2年度事業報告 福祉事業所いしやま

## 令和2年度事業の総括

福祉事業所いしやまは、障がいのあるなしにかかわらず「当たり前の人生」を実現することを目指して、支援サービスの提供を行いました。

ご利用者が充実した日々を過ごせるよう継続した作業の提供、地域の方との共生を目的とした活動を実施しました。

また、一人一人の自立につながる支援の提供と安心できるサービスの提供を心がけて、次の課題への取り組みました。

### (1) 安定した事業運営を目指して

令和2年4月1日より単独事業所として就労継続支援B型サービス事業を開始しました。ご利用者への充実した就労サービスの提供、新規ご利用者の確保に努めました。

### (2) 新型コロナウイルス感染防止対策

新型コロナウイルス感染予防のため以下の対応を行いました。

- ① ご利用者、職員に手指消毒実施とマスク着用を行いました。
- ② 作業機の向きやパーテーションの設置など環境面でも改善を図りました。
- ③ 3密を防ぐため、真柄福祉財団様より助成を受け、2階事務室にパーテーションを設置しました。事務室の一部を休憩時間等で開放することで、本事業所でも十分な間隔を保てるようになりました。

### (3) 作業の充実

- ① 賞味期限の長い商品の開発に取り組んだ結果、10月に新商品「おこめのクラッカー」を発売しました。
- ② ジャムやふわりの販路拡大のため、産直市場との販売契約を2件契約しました。

## 1 ご利用者・職員の状況

### (1) 開所日数・利用人数の実績（就労継続支援B型（定員20名））

	開所日数	年間利用人数	一日平均利用人数
就労継続支援B型 (利用者 17名)	244日 [251日]	3,250人 [3,190人]	13.3人 [12.8人]

[ ]内は前年度の数値

### (2) 職員体制

令和3年3月31日現在

	正職員	正職員(兼務)	臨時職員	臨時職員(兼務)	パート職員
管理者	1				
サービス管理責任者		(1)			
就労継続支援B型	1		2		1
合計	2		2		1

## 2 日中活動の状況

### (1) 日課について

	月	火	水	木	金
8:30	職員始業				
8:30～9:00	準備				
9:00～9:30	登所・始まりの準備				
9:30～10:00	朝礼・ラジオ体操				
10:00～12:00	作業・活動 (休憩あり)	作業・活動 (休憩あり)	作業・活動 (休憩あり)	作業・活動 (休憩あり)	作業・活動 (休憩あり)
12:00～ 13:00	昼食・昼休み				
13:00～15: 10	作業・活動 (休憩あり)	作業・活動 (休憩あり)	作業・活動 (休憩あり)	作業・活動 (休憩あり)	作業・活動 (休憩あり)
15:10～15: 40	清掃・終礼				
15:40～16: 00	(15:50送迎車発) 降 所				
17:30	職員終業				

### (2) 日課の内容

① 就労継続支援 B 型の日常活動

午前午後ともご利用者の特性にあった作業に従事してもらいました。

② 就労継続支援 B 型の上記以外の活動

作業の他に体力の維持、体重管理のため運動活動を実施しました。

## 3 事業実績

### (1) 主な年間行事

研修旅行 (中止)	内 容	月	内 容
4	開設式(中止) お花見 (中止)	1 0	障がい者大運動会 (中止)
5	ふれあいウォーク (中止)	1 1	日帰り旅行 (13 日)
6	いしやままつり (中止)	1 2	合同お楽しみ会 (中止)
7		1	成人を祝う会 (8 日)
8		2	節分 (2 日)
9	研修旅行 (中止) 外食会 (11 日) ※テイクアウト	3	外食会 (19 日) ※テイクアウト

## 4 生産活動の作業実績

就労継続支援 B 型	
作業内容	<p>(受託作業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計器分解</li> <li>・LPガスボンベ用バルブのシール剤塗りの作業</li> <li>・箱折り</li> <li>・封入作業</li> <li>・活性炭収納袋の作成作業</li> </ul> <p>(施設外就労)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集合住宅共有スペースの清掃</li> <li>・農家での農作業</li> <li>・駐車場の除草作業</li> </ul>
	<p>(自主製品)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品（ジャム、カステラ風洋菓子、米粉クラッカー）</li> <li>・雑貨（ボールペンの装飾品、マスク）</li> </ul>

## 5 就労作業の収支

	収入：年間作業等売上額	支出：月平均1人当たり工賃支払額
就労継続支援 B 型	1,619,308 円 (1,872,516 円)	5,897 円 (7,093 円)

( ) 内は前年度の数値

## 6 創作活動等

### (1) 社会参加

日帰り旅行

### (2) 運動支援

新潟県スポーツ公園などで運動活動 等

### (3) 地域交流

いしやままつりの開催、「なかのやまいきいきひろば」への参加、地域支え合い活動「輪とくらぶ」の実施 等

## 7 職員研修の実績

### (1) 県外への研修派遣

令和2年度はありませんでした。

### (2) 県内の研修参加

#### ①工賃向上勉強会

1月22日（金）（1名）

#### ②福祉施設製品コンプライアンスセミナー～改正食品衛生法セミナー～

2月2日（火）、2月3日（水）（1名）

### (3) 事業所内研修及びOJT

① 第1回事業所内研修 11月28日(土) 8:30~13:30

- ・新潟市住民参加型住宅福祉サービス団体連絡会報告

資料をもとに渋木支援員より報告。地域包括ケアシステムの説明を受けました。

- ・「5S」の実践

研修資料「5S導入からHACCP導入まで」をもとに座学をし、実際の作業手順の確認や考えられる課題について職員間で話しあいました。

② 第2回事業所内研修 2月13日(土) 8:30~13:30

- ・法人の基本方針やいしやま事業所の現状と課題について

法人の理念や方針及び本事業所の現状と課題を説明し共有化を図りました。また、就労継続支援B型サービスの基本報酬と加算の単価とその仕組みについて研修しました。

③ 第3回事業所内研修 3月13日(土) 8:30~13:30

- ・改正食品衛生法

研修に参加した職員より6月1日に施工される食品衛生法の改正概要説明と事前準備を行いました。

## 8 事業所内会議とご利用者保護者会

### (1) 事業所内会議の実施

5月7日、6月24日、7月31日、9月7日、11月4日、1月27日に職員会議を開催しました。また、必要があれば職員ミーティング後にケース会議を開催しました。

### (2) ご利用者保護者会

第1回 新型コロナウイルス感染拡大のため中止しました。後日、資料を配布しました。

第2回 新型コロナウイルス感染予防のため中止しました。

第3回 3月9日に開催され、令和3年度の役員が選出されました。

## 9 地域との関係

中野山小学校区コミュニティ協議会主催の「なかのやまいきいきひろば」に参加しました。(12月5日)

## 10 健康管理

### (1) ご利用者

- ① ご利用者の健康診断を6グループに分けて実施しました。(9月23日、10月1日、10月7日、10月8日、10月15日、10月29日)

## (2)職員

- ② 職員の健康診断を随時実施しました。

## 1 1 施設・設備・車両の状況

### (1)施設

- ① 2階に上がる外階段が老朽化し、腐食したため修繕をしました。(5月)
- ② 2階事務室と1階厨房のエアコンを老朽化のため入れ替えました。(6月)
- ③ 新型コロナウイルス感染予防のため2階にパーテーションを設置しました。(公益財団法人真柄福祉財団様の助成)(7月)
- ④ 新型コロナウイルス感染拡大予防のため空気清浄機(3台)やアクリル板などを設置しました。(感染対策徹底支援事業、環境整備助成事業)(随時)

### (2)車両

- ① 送迎車1台を入れ替えしました。(9月)

## 1 2 安全管理

### (1)安全点検の実施

- ① 避難訓練を3回実施しました。(6月水害避難、8月火災避難、11月地震火災)

### (2)ヒヤリハットやけがの発生状況

- ① ヒヤリハット件数 7件
- ② けが 件数 0件

### (3)車両運行に関わる事故の発生状況

- ① 0件

## 1 3 苦情等の対応について

### (1)苦情

受付件数： 0件 うち解決 0件 (利用者からの福祉サービスについての苦情は0)

### (2)ご意見箱

受付件数： 0件 うち解決 0件

## 1 4 その他特記事項

なし



## 地域支え合い事業 輪っくらぶ

### 令和2年度事業の総括

地域の高齢の方や障がいのある方の生活上のちょっとした困りごとで、いしやまのご利用者ができる作業があればお引き受けして代行作業をしました。庭や敷地内の除雪や除草作業、水まきなどの作業をすることで、地域に住む人たちとご利用者の交流を深めることができました。

今年度は、「しっかりお助け内容」の除草作業12件、除雪作業2件、「ちょこっとお助け内容」の花壇水まき代行で31件の依頼がありました。

#### (1)活動収入

活動内容	料金単価(円)	件数(件)	合計時間(h)	金額(円)
除草作業	800円/時間	12	24	19,200
除雪作業	600円/時間	2	1	600
花壇水まき代行	300円/回	31		9,300
合計		45	36	29,150

#### (2)経費収入

費目	単価(円)	件数(件)	合計距離(km)	金額(円)
ガソリン代	25円/km	11	62	1,550

#### (3)合計

(1)+(2)合計金額(円)				30,650
----------------	--	--	--	--------

# 令和2年度事業報告 ポルカ(グループホーム)

## 令和2年度事業の総括

共同生活援助事業所ポルカは、障がいのあるなしにかかわらず「当たり前的人生」を実現することを目指し、家庭的な雰囲気大切に支援サービスの提供を行いました。

- (1) ご利用者が安心して過ごせるよう、ご家庭、通所施設、就労先、また相談支援センター、成年後見人及び移動支援等のサービス提供事業者との連携を図りました。
- (2) 新型コロナウイルス等感染症の予防や対策、虐待防止について、職員全員で認識を深めるよう周知に努めました。
- (3) 世話人研修を実施し、スタッフ全体でグループホームの目的や課題・改善に向けた取り組みについて意見交換をおこないました。

### 1 ご利用者・職員の状況

#### (1) 開所日数・利用人数の実績

開所日数	年間利用人数	一日平均利用人数
314日[305日]	3,626人[3,726人]	11.6人[12.3人]

・利用者12名[13名] (ポルカ、ロンド、ワルツの3棟) [ ]内は前年度の数値 ※小数点以下第2位切り上げ

#### (2) 職員体制

- ① 連携施設；福祉事業所つばさ
- ② 管理者；1名 (つばさ所長 兼務)
- ③ サービス管理責任者；1名
- ④ 生活支援員；7名(うち1名はカノンと兼務)
- ⑤ 世話人；10名

### 2 事業実績

- (1) 今年度よりサービス管理責任者が専属での配置となり、新しい体制でスタートしました。また、法人本部・つばさの移転に伴い、グループホーム事務所も6月22日より関新へ移転しました。
- (2) 世話人やパート支援員の方向けの研修として、8月に世話人・支援員研修を行いました。そこで出た意見等を基に、業務日誌の改善や、テイクアウトメニューの導入を行いました。
- (3) ご利用者のニーズを踏まえ、10月よりロンドにて土曜開所日を1日増やしました。ご利用者の皆様には少しずつ浸透し、ご利用数も増えてきています。
- (4) 誰もが働きやすくなるよう業務改善に取り組んでいます。世話人業務をわかりやすくし、新しい方への説明や、業務内容の統一・振り返りを行いやすいよう世話人業務マニュアルを作成しました。また、3月より試験的に常勤職員の勤務時間・体制を変更し、朝のホームの支援に入れるよう取り組みました。

### 3 職員研修の実績

#### (1) 県外・県内の研修会への派遣

なし

#### (2) 事業所内研修及びOJT

- ① 8月29日(土) 10:00~12:00
    - ・法人の基本について
    - ・これからのグループホーム事業について
  - ② 11月7日(土) 8:30~12:30
    - ・福祉事業所つばさ(ポルカ)の基本と組織、来年度について
    - ・「障がいの理解と自閉スペクトラム症のアセスメントについて」
  - ③ 1月23日(土) 8:30~12:30
    - ・福祉事業所つばさ(ポルカ)の基本等について
    - ・「困ったことシートを活用した相互理解」
  - ④ 2月20日(土) 8:30~12:30
    - ・「応用行動分析(ABA)」について
    - ・避難訓練について
- (いずれもつばさと共同実施)

### 4 事業所内会議

#### (1) 事業所内会議の実施

- ①月に1回世話人会議を開催し、グループホーム内の情報共有を図りました。
- ②必要に応じて職員会議を開催し、グループホームの課題やその解決法について検討・決定し、改善を実施しました。

### 5 地域との関係

- ①地域の清掃や、町内の行事に積極的に参加しました。
- ②ご利用者が、町内の側溝清掃への参加やゴミ出し、回覧板を回すなど、地域住民としての役割を果たせるよう支援に努めました。

### 6 健康管理

#### (1) ご利用者

- ①毎朝検温を実施しました。
- ②発熱やご利用者の体調変化に常に注意を払い、必要に応じてご家庭や通所事業所への連絡などの対応を行いました。
- ③新型コロナ対応として、玄関での手指消毒や自室での静養などの取り組みを行いました。

#### (2) 職員

- ①支援員・世話人全員の健康診断を実施しました。
- ②新型コロナ対応として、出勤前の健康確認や勤務時のマスク着用、必要に応じてフ

フェイスシールド着用による支援の提供を行いました。

## 7 施設・設備・車両の状況

### (1) 施設

- ① 台風通過後等に、建物等に異常がないか目視による点検を実施しました。
- ② ポルカ、ロンドのトイレの改修を実施しました（真柄福祉財団様助成）。
- ③ その他にも必要な修繕を実施しました。

### (2) 設備

- ① 新型コロナ対応として、ロンドに洗面台を増設しました。（新型コロナウイルス感染症包括支援交付金）また、ダイニングテーブルへパーテーションを設置しました。

### (3) 車両

- ① 日ごろから点検に留意した結果、特に異常や問題はありませんでした。

## 8 安全管理

- (1) 月1回、ご利用者と生活支援員・世話人が避難訓練を実施しました。訓練後には問題点を検討し改善に努めました。

## 9 苦情等の対応について

### (1) 苦情

受付件数：0件　うち解決　0件　（利用者からの福祉サービスについての苦情は0）

## 10 その他

特になし

# 令和2年度事業報告 共同生活援助事業所カノン

(グループホーム)

## 令和2年度事業の総括

共同生活援助事業所カノンは、障がいのあるなしにかかわらず「当たり前の人生」を実現することを目指して、支援サービスの提供を行いました。一人ひとりの自立につながる支援を心がけ、次の課題に取り組みました。ご利用者の「生活の場」として居心地の良い環境とサービスを提供することができました。

### (1) 自立して生きる喜びを感じることができる日常生活を提供します

グループホームで自立に向けた生活を通して、生きる喜びや、生活を楽しむことができるように、支援サービスを提供しました。

### (2) ご利用者・ご家族との適切な連携を図ります

ご利用者及びご家族の意向を真摯に聞き、寄り添いながら、支援を行いました。ご家族と連携して、より良いサービスの提供に向けた取り組みをしました。

### (3) 安心して、快適な生活を送れるよう支援します

グループホームで安心してくつろいでいただけるように、生活環境を整えながら、過ごしやすい環境づくりに努めました。

### (4) 地域の一員として生きていくため、地域社会との確かなつながりをつくります

地域の役割を担うことによって、地域住民の一員として生活していることを自覚する機会を設けました。

## 1 ご利用者・職員の状況

### (1) 開所日数・利用人数の実績

開所日数	年間利用人数	一日平均利用人数
297日 [290日]	1,173人 [1,123人]	3.9人 [3.9人]

利用者4名 [4名] 1棟 [ ]内は前年度の数値 ※小数点以下第2位切り上げ

### (2) 職員体制

- ① 連携施設；福祉事業所ハーモニー
- ② 管理者；1名 藤田望菜(ハーモニー所長)
- ③ サービス管理責任者；1名 歌野 剛志(ハーモニーサービス管理責任者)
- ④ 生活支援員；2名(うち1名はポルカと兼務)
- ⑤ 世話人；5名

## 2 事業実績

(1) 個別支援計画については、ご利用者及び保護者のご希望を聴き、それに基づいたモニタリング会議と三者面談を行いました。三者面談ではモニタリングの説明を行い、支援計画の内容や生活の様子などを話し合い、ご利用者の快適な生活を送るために必要な支援を提供できるように努めました。

(2) ご利用者が生活する中で必要な、洗濯や掃除、衣類の管理など本人の希望を取り入れ、それぞれに沿った内容を考えながら、ご利用者が支援員・世話人と一緒に行うようにしました。

- (3) 定期的に管理者・支援員・世話人による会議を行い、快適な生活を送るために問題点や改善点などを検討し、その対策を話し合い、実行しました。
- (4) 新型コロナウイルス対策として、手洗い及びうがいをていねいに行うように注意を払い、帰宅後の手指消毒を行いました。また、毎朝検温を実施しました。
- (5) 食事についてはバランス・カロリー・衛生面に配慮したメニュー作成や調理をしました。
- (6) 月1回お任せメニューの日として世話人の考案したメニューの食事を提供しました。
- (7) ホームにおける生活の自立を高めるために、自室の清掃や整頓など無理のない範囲で取り組んでもらいました。
- (8) ご利用者の興味や関心を引き出しつつ、季節に応じた行事として誕生日会やクリスマスなどの行事を行いました。

### 3 職員研修の実績

- (1) ポルカで行った事業所内研修に職員が1名参加しました。

### 4 事業所内会議

- (1) 毎月、世話人会議を開催し、管理者、サービス管理責任者、支援員、世話人等が出席し、個別支援計画の進捗状況等を確認し、日頃のご利用者の様子等情報共有を行いました。
- (2) 個別支援計画のモニタリング時に、支援会議を行い、意見交換を行いました。
- (3) 個別支援計画決定後、支援会議を行い、支援方法の共通理解を図りました。

### 5 地域との関係

- (1) 町内のゴミステーションの清掃を行いました。
- (2) ゴミ出しや回覧板を回すなど、ご利用者に出来ることをしてもらいました。

### 6 健康管理

- (1) 毎朝、検温を行い、ご利用者のバイタルチェックに努めました。
- (2) 帰所後のうがい手洗い、手指消毒の徹底に努めました。
- (3) 朝晩のデンタルケアを行い、口内の衛生に配慮しました。
- (4) 服薬管理を徹底することで、安心して日常生活が送れるように努めました。

### 7 施設・設備・車両の状況

- (1) 施設
  - ・大雪によりカーポートの一部が破損したため、修繕を行いました。
- (2) 設備
  - ・リビングのテレビを42型の大型テレビに入れ替えました。併せてDVDプレイヤーを設置しました。

### 8 安全管理

- (1) ご利用者とは世話人・職員で避難訓練を定期的に行いました。火災時、地震時、水害時を想定して、災害ごとの対応を確認しました。毎月の訓練により、徐々に避難行

動を迅速に実行できるようになりました。

(2) 訓練後には問題点を検討し改善に努めました。

(3) 緊急時災害避難バッグをご利用者と世話人の人数分用意し、玄関に配置しています。

## 9 苦情等の対応について

受付件数： 0件 うち解決 0件 (利用者からの福祉サービスについての苦情は0)

## 10 その他

特になし

# 令和2年度事業報告 相談支援センターくろっとり

(特定相談支援事業所)

## 令和2年度事業の総括

- (1) **自立支援** ご利用者がライフステージのあらゆる段階において、障がいの程度にかかわらず、自立した生活をめざし、社会活動へ積極的に参加できるように支援しました。
- (2) **主体性の尊重** ご利用者が、一人の生活者として、自らの生活を自らの意思で選択・決定し、築けるよう、可能な限り本人の意思を尊重し、自己決定ができるように支援しました。
- (3) **生活の質(QOL)の向上** 物質的に豊かな生活をめざすだけでなく、ご利用者の人格と個性を尊重し、人間らしく生きていく内面的充実感を豊かにすることを含めて、ご利用者のよりよい生活を重要視した支援をしました。
- (4) **業務分担を明確化** 業務内容を精査し役割や範囲を明らかにし、適切に業務を遂行出来る様に取り組みました。また、業務マニュアルを作成し、業務処理の遅滞が無いように取り組みました。

## 1 特定相談支援事業の実施状況

### (1) 目的・対象者

目的：指定特定相談支援事業に基づき相談支援を適切に提供しました。ご利用者が地域で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、サービス等利用計画を作成しました。

対象者：18歳以上の身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者

契約者数：153名 (前年度 154名)

### (2) 事業実施職員体制 (令和3年3月31日現在)

管理者：1名 (兼務)

相談支援専門員：3名 (2名、兼務1名)

パート事務員：0名

### (3) 事業実施内容の内訳

#### ① モニタリング報告及びサービス等計画の交付について

区分	年間件数	月平均件数
サービス等利用計画	147件 (157件)	12.3件/月 (13.1件/月)
モニタリング報告書	320件 (313件)	26.7件/月 (26.1件/月)

( )内は前年度の数値

#### ② 相談方法について

区分	年間件数
電話相談	369件 (688件)
自宅訪問	249件 (127件)
事業所訪問	184件 (239件)
来所相談	43件 (65件)
その他	52件 (101件)
合計	897件 (1,220件)

( )内は前年度の数値



## 2 相談支援の取り組み

- (1) 法人の基本理念である人間尊重・自立支援・幸福追求を目指す考えに基づき、ご利用者の思い・願いや抱える課題を真摯に受け止め、ご利用者に寄り添った適切なサービス等利用計画を作成する事ができました。
- (2) ご利用者との面談や電話相談などの機会に合わせて、必要な情報提供及び助言を行い、より良い福祉サービス利用に繋げる事ができました。
- (3) 他相談支援事業所・基幹相談事業所、日中活動事業所等、医療機関や行政などと連携を図り、適切な福祉サービスが実施されるよう取り組みました。特に課題を抱えるご利用者には、多くの関係機関と調整を図りました。
- (4) 民生児童委員などと協力し、ご利用者が地域生活をしやすい環境作りをしました。

## 3 職員研修の実績

新型コロナウイルス感染防止のため、各種の相談支援に関連する研修が取り止めとなりましたが、可能な限り職員のスキルアップ及び質の向上のための研修に参加しました。令和3年度に開催される研修に参加する予定です。また、事業所内等の研修も実施しました。

### (1) 障害支援区分及び相談支援従事者関連研修

これらに関する参加には参加しませんでした。

### (2) 相談支援体制加算の研修

これらに関する参加には参加しませんでした。

### (3) 新潟市障がい者自立支援協議会の研修

新潟市における「特定（計画）相談支援事業所向け 業務の手引き」研修に参加しました。  
(12月)

### (4) 社会福祉士会及び社会福祉協議会の研修

これらに関する参加には参加しませんでした。

### (5) 法人及び事業所内研修

- ① 法人全体研修に全て取りやめとなりました。
- ② 事業所内研修を実施しました。(11月・12月・2月)

## 4 関係機関等との連携

西区、西蒲区にある相談支援事業所、障がい者基幹相談センター西及び西区障がい福祉係等の関係機関との研修や会議に参加しました。

- ① 西区相談支援事業所会議・がくふく会議に参加しました。  
(6月・8月・10月・12月・2月)
- ② 西区・西蒲区この指とまれ研修に参加しました。(6月・7月)

## 5 健康管理

- ① 職員3名の健康診断を実施しました。(11～1月)
- ② 職員3名のインフルエンザ予防接種を行いました。(11～12月)

## 6 施設・設備・車両の状況

相談支援のために使用する車両2台は、事故なく安全に運行しました。

## 7 安全管理

### (1) 安全点検の実施

あすなろ福祉園と合同の避難訓練を2回実施しました。

- ・ 5月火災避難
- ・ 12月火災避難

### (2) ヒヤリハットやけがの発生状況

- ① ヒヤリハット件数 0件
- ② けが 0件

### (3) 車両運行に関わる事故の発生状況

- ① 車両事故 0件

## 8 苦情等の対応について

### (1) 苦情

受付件数： 0件 (利用者からの福祉サービスについての苦情は0)

### (2) ご意見箱

受付件数： 0件

## 9 その他

### (1) 課題について

- ① 質の高い相談支援専門員の養成が必要である。養成には、長期的な人材育成システムを確立する必要がある。
- ② 高齢の利用者が徐々に多くなり、介護保険への移行を視野に入れた対応をしていかなければならない。
- ③ 生活保護を受けている利用者も多く、福祉サービス利用だけで解決できない事も多くなっている。福祉の関係機関との連携が必要な状況である。